

平成24年度明石市水防訓練 6/2 9:00～

平成24年度明石市水防訓練に降雨体験装置“カップくん”出展

開催地：明石市王子町1丁目 市立王子小学校 運動場

開催日時：平成24年6月2日 9:30～



水防訓練開会式

ここ数年、降雨の中での水防訓練となっていましたが、今年の訓練は雨が降らず、お陰で一般市民の参加も例年より多かった様です。

9:30から水防訓練開会式が行われ、泉市長の挨拶で、最近の地震や台風、集中豪雨など自然災害の増加する中、「自分の命は自分で守る」という「自助、共助」の強化が安全なまちづくりの大切である。このため、今後、実際の災害に備える市民参加型訓練を実施していきたいとのことであった。

今年は、特に、明石川に近い王子小学校で、日頃からの「災害への意識向上」と、いざというときの「災害への知識」を深めるため、子供から大人までの幅広い世代が、ともに考える機会の創出目指し行われた。

水防訓練は、明石市、市消防本部、市消防団、明石警察署、王子校区連合自治会、神戸学院大、明石高等専門学校、県立大、当協会など9団体関係者300人が参加して行われた。

治山林道協会も昨年に続き、降雨体験装置“カップくん”を出展して、時雨量30mm～100mmの降雨を実演し、近年増えつつあるゲリラ豪雨等やそれらによる水難事故の恐ろしさをPRしました。



水防訓練は、土のう作成や積み土のう訓練、土砂災害救出訓練など水防工法に加え、市民が体験できる水中歩行訓練や応急救護訓練のほか、明石高専による地震災害の液状化現象と津波の模型装置の展示や、ステージでは、アニメ「津波から逃げる」・ぼうさいレンジャーが実演され関心を引いていました。



開会式待機
明石市消防団

ステージ演技
防災レンジャー



出展ブース
・まちの保健室
(県看護協会)

土のう工法訓練前
指示待機

